

## 会長あいさつ

連日、厳しい猛暑が続いておりますが、地域の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃は当協議会の運営ならびに地域の活動に対し、多大なるご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

私事ではございますが、令和3年度に会長を拝命して以来、皆様の温かいご支援に支えられ、今期で3期目を迎えることとなりました。これまでの歩みを振り返り、改めてその責任の重さに身に引き締めております。

今年度も、本郷地区の皆様が安心して笑顔で暮らせるまちづくりを目指し、取り組んでまいります。引き続き変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。(本郷地域づくり協議会 会長 聖川 光昭)



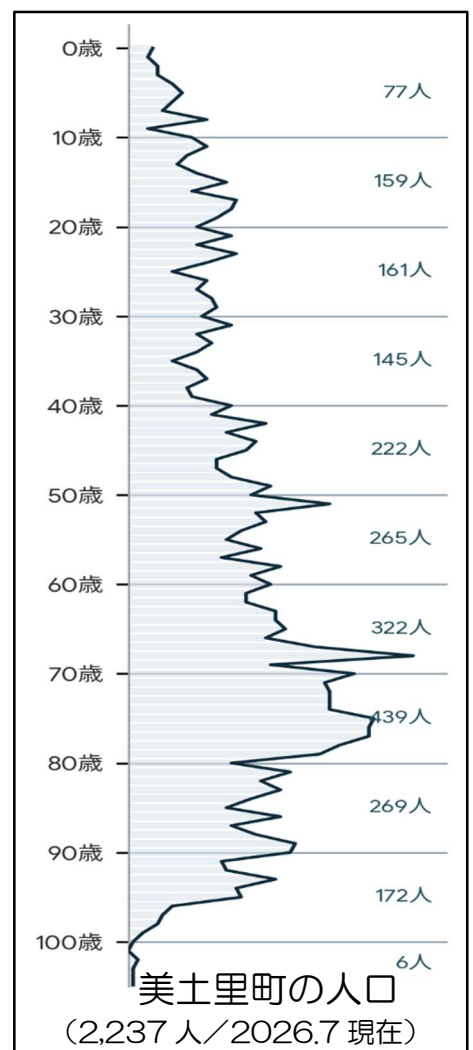
本郷大花田植  
5.31/於どんどん

## 本郷地区の人口と世帯数

令和8年7月1日現在

| 行政区       | 福祉区 | 人口  |     |     |     | 世帯数 |     |     |     |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|           |     | 令和6 | 令和7 | 令和8 | 前年比 | 令和6 | 令和7 | 令和8 | 前年比 |
| 矢賀上       | 6   | 19  | 18  | 16  | -2  | 11  | 11  | 10  | -1  |
| 矢賀下       | 6   | 29  | 27  | 27  | 0   | 14  | 13  | 14  | 1   |
| 高浜        | 7   | 58  | 58  | 57  | -1  | 22  | 22  | 21  | -1  |
| 鉄井        | 7   | 4   | 4   | 4   | 0   | 2   | 2   | 2   | 0   |
| 橋上        | 7   | 31  | 30  | 30  | 0   | 13  | 12  | 12  | 0   |
| 上河内       | 7   | 58  | 57  | 59  | 2   | 24  | 24  | 26  | 2   |
| 砂金(砂田・金屋) | 7・8 | 70  | 66  | 66  | 0   | 25  | 24  | 27  | 3   |
| 増屋        | 8   | 23  | 23  | 23  | 0   | 12  | 12  | 12  | 0   |
| 広森        | 8   | 36  | 31  | 31  | 0   | 17  | 16  | 16  | 0   |
| 有藤        | 9   | 58  | 56  | 54  | -2  | 20  | 20  | 22  | 2   |
| 小谷        | 9   | 37  | 35  | 36  | 1   | 19  | 18  | 19  | 1   |
| 引地        | 9   | 56  | 56  | 57  | 1   | 24  | 22  | 23  | 1   |
| 中原        | 9   | 27  | 26  | 25  | -1  | 10  | 11  | 11  | 0   |
| 道円田       | 10  | 20  | 18  | 17  | -1  | 8   | 8   | 8   | 0   |
| 塩瀬下       | 10  | 68  | 64  | 67  | 3   | 26  | 25  | 25  | 0   |
| 塩瀬日南上     | 10  | 29  | 29  | 28  | -1  | 12  | 13  | 12  | -1  |
| 亀谷        | 10  | 46  | 44  | 45  | 1   | 23  | 21  | 22  | 1   |
| 計         |     | 669 | 642 | 642 | 0   | 282 | 274 | 282 | 8   |

※データはいずれも安芸高田市ホームページの公開情報によります。



### これからの地域づくり

少子高齢化や人口減少に伴い、今後は美土里支所や中学校の再編が予定されています。こうした大きな変化は、当会の活動だけでなく、私たちの地域の今後の暮らしにも深く関わるものです。だからこそ今、地域全体の変化をしっかりと見据え、手を取り合いながら「本郷ならではの」地域づくりを進めていくことが求められています。皆様のお声をお届けください。

# 令和8年度 通常総会

去る5月15日(木)に本郷地域づくり協議会通常総会を開催し、全理事・役員34名の内27名の参加(委任状12名)を得て、各議案とも賛成多数で可決承認されました。また、今年度は役員改選の年でしたが、新しい役員体制のもとで令和8年度の活動がスタートしました。

今年度も、市道維持管理や環境美化活動、敬老事業、地域交流事業などを継続するとともに、新たに「星空観察会」や「どんどん進入路看板設置」などを計画し、地域の活性化に取り組みます。

## 令和7年度 一般会計収支決算報告書(通常活動関係)

### 【収入の部】(単位:円)

| 区 分   | 決算額       | 摘 要                  |
|-------|-----------|----------------------|
| 交 付 金 | 1,202,700 | 市地域運営一括交付金 1,149,000 |
|       |           | 敬老事業 53,700          |
| 受 託 費 | 727,700   | 市道維持管理作業報償費          |
| 雑 入 金 | 90,443    | 町リサイクル収益分配金他         |
| 繰 越 金 | 160,216   | 前年度繰越金               |
| 合 計   | 2,181,059 |                      |

- 町リサイクル収益分配金 …38,000 円
- 倉庫不用品処分品売上 …39,000 円
- ハンマーナイフモア貸出 …13,000 円

### 【支出の部】(単位:円)

| 区 分       | 決算額       | 摘 要                         |
|-----------|-----------|-----------------------------|
| 福祉区補助金    | 150,000   | 5福祉区×30,000                 |
| 受託事業費     | 727,700   | 市道維持管理作業報償費(12集落)           |
| 一 般 事 業   | 192,960   | 防災学習会 9,799                 |
|           |           | 本郷グラウンドゴルフ大会 4,161          |
|           |           | 敬老事業 179,000                |
| 事 務 費     | 52,545    | インク、コピー用紙等                  |
| 通 信 費     | 5,500     | 切手、はがき代等                    |
| 報 償 慰 労 金 | 152,250   | 会長、事務局長、会計 60,000           |
|           |           | 役員会費用弁償 78,000              |
|           |           | 除雪作業実費弁償 14,250             |
| 会 議 費     | 18,179    | 飲料代等                        |
| 備 品 費     | 23,600    | ベンチ、傘立て他                    |
| 修 繕 費     | 10,560    | 雨樋修繕                        |
| 分 担 金     | 210,000   | *町運営会費:50,000/米舞祭:160,000 円 |
| 雑 支 出     | 160,276   | ハンマーナイフモア・除雪機修理代他           |
| 返 戻 金     | 200,000   | 特別会計へ(グラウンド整備借入分)           |
| 合 計       | 1,903,570 |                             |

「敬老事業」については一堂に会しての会は実施せず、179名の対象者へ記念品を配付させて頂きました。  
※対象者は年度中に75歳以上の方です。

\*美土里町地域運営協議会は、町内各振興会・女性会・老人クラブ・まちづくり委員会委員の代表で構成され、資源ごみ回収や米舞祭りははじめとする諸事業を行っています。  
当会の会長は、この協議会の会長に着任しています。

収入合計:2,181,059 円 — 支出合計:1,903,570 円＝繰越金:277,489 円

## 星空観察会

本年度、当協議会は広島県と安芸高田市の支援を受け、「地域活性化に向けた取組」に対する「話し合いサポート事業」によって「星空観察会」実施することとなりました。

開催日や内容の詳細は現在検討中ですが、詳細が決まり次第お知らせ致します。



■令和7年度「どんどん」維持管理会計収支決算報告書(施設維持管理関係)

【収入の部】(単位:円)

| 区 分   | 決算額     | 摘 要              |
|-------|---------|------------------|
| 委 託 料 | 479,000 | 安芸高田市との管理委託契約による |
| 使 用 料 | 129,000 | 「どんどん」使用料(屋内)    |
| 雑 入 金 | 5,371   | 貯金利息             |
| 繰 越 金 | 380,366 | 前年度から            |
| 合 計   | 993,737 |                  |

【支出の部】(単位:円)

| 区 分     | 決算額     | 摘 要                |
|---------|---------|--------------------|
| 光 熱 費   | 362,516 | 「どんどん」施設 他         |
| 消 耗 品 費 | 9,928   | トイレ関係用品他           |
| 役 務 費   | 12,276  | NHK 受信料            |
| 環境・衛生費  | 46,636  | 浄化槽使用料, し尿汲取り, 除草他 |
| 簡易水道料   | 14,784  | 水道料                |
| 修 繕 費   | 13,188  | グラウンド倉庫修繕他         |
| 管理委託量   | 50,000  | 鍵及び施設の管理           |
| 通 信 費   | 6,600   | お助けフォン 12 ヶ月分      |
| 雑 支 出   | 110     | 振込手数料              |
| 合 計     | 516,038 |                    |

収入合計:993,737 円 — 支出合計:516,038 円＝繰越金:477,699 円

「どんどん」利用状況

【日数】…延べ 273 日  
【人数】…延べ 3,628 人

★屋内施設  
…延べ 65 日, 1,440 人  
神楽や盆踊りでの使用も含め屋内利用が増加傾向にあります。  
→令和 4: 387 人  
→令和 5: 1,585 人  
→令和 6: 1,324 人  
→令和 7: 1,440 人

★グラウンド  
…延べ 208 日, 2,188 人  
【屋外の主な使用団体】  
\* 二神ふれあいサロン(8 名)  
\* 神幸塩瀬友愛クラブ(15 名)

■役員体制(令和8年度の役員改選がありました)

役 員

- 会 長 聖川 光昭
- 副 会 長 立川 諭 岩村 好治 戸田 邦昭
- 理 事 佐々木和正 松下 巖
- 監 事 中尾 圭介
- 事務局長 津田 泰成 ●会 計 佐々木 高美

副会長及び理事は, 各福社区代表理事が充てられています。  
毎月一回役員会を開催し会運営について協議します。  
監事は1名欠員となっています。

福社区理事

- ⑥福社区 ★岩村 好治 聖川 学 田中博文
- ⑦福社区 ★戸田 邦昭 大野 義信 河野 淳之
- ⑧福社区 ★松下 巖 迫田 正則 聖川 光昭
- ⑨福社区 ★佐々木和正 師岡 邦佳 栗原 武史 戸田泰生
- ⑩福社区 ★立川 諭 中村 博一 ☆は代表理事

理事は各集落(コミュニティ)の代表が就任しています。  
福社区によって状況は少しずつ異なっています。  
★は福社区の代表です。

団体等理事

- 老 人 ク ラ ブ 日野原穂澄 加藤 學 室坂 孝夫 立川 隆弘
- 女 性 代 表 谷本多恵子 津田 武子 織田 安子 立川 真規
- 民生児童委員 政池 純子 佐々木 高美 佐々木 孝子 ●スポーツ推進員 佐々木 克春
- 消 防 団 菅原 真二 西本 英二 戸田 邦昭 朧 祐介 奥原 祐一郎
- 神 楽 団 河野 達也 岡田 裕記 中尾 圭介 奥原 祐一郎
- はやし田保存会 聖川 光昭 師岡 早苗 ●獅子舞保存会…中尾 圭介





## ～「本郷招魂社沿革銘板」設置～

この度、神幸神社境内にある本郷招魂社の建立七十年にあたり、「沿革銘板」が設置されます。

本郷招魂社は、日清戦争以降の戦争において尊い命を失った本郷地区出身者の御霊を慰めるため、昭和三十一年に建立されたものです。以来、地区遺族会や奉賛会を中心に慰霊祭が続けられ、平成三年には慰霊碑も建立されました。

しかし、戦後八十年ちかくが経過し、本郷地区遺族会会員の高齢化が進んだことから、会は令和六年三月をもって解散されました。この度、遺族会の解散に伴い、本郷招魂社が建てられた経緯や戦没者慰霊の歩みを後世に伝え残すことを目的として、終戦の日（8.15）に「沿革銘板」を慰霊碑裏に設置されることとなりました。

銘板には、日清戦争から太平洋戦争に至る各戦争の年次や、その都度の戦没者を慰霊してきた地域の歴史などが記されています。

また、本郷砂田の地から織田吾郎氏によって撮影された、原爆投下直後のきのこ雲の写真も、ご遺族や原爆資料館のご協力により掲載され、戦争の悲惨さと平和の尊さを静かに語りかけています。

ほとんどの世代が戦争を知らない現代において、この社や銘板は、地域の歴史を知り、先人を偲ぶ証しです。お近くにお越しの際はぜひ一度お立ち寄りいただき、先人の尊い犠牲に深く思いを寄せながら、これからの平和を願うよりどころとしていただければ幸いです。

### 本郷招魂社 沿革

昭和二十年八月十五日 太平洋戦争終結

日清・日露戦争以降 およそ半世紀にわたる戦禍において  
旧本村出身の軍人軍属をはじめ 数多の尊い命が失われた  
終戦より十一年を経た昭和三十一年

戦没者の御霊を祀り慰めるため 当時の村長を發起人とし  
行政・議会・建築委員会等の尽力により

旧村社神幸神社境内に招魂社を建立

同年十二月二十二日 鎮座慰霊祭を執行した

当社には 原爆犠牲者を含む百有余柱の英霊が合祀され  
長きにわたり 遺族会・奉賛会が維持管理にあた

る 慰霊の誠を捧げてきた

平成三年十一月の慰霊碑建立

平成二十一年九月の屋根葺き替えなどの節目を通じ

恒久平和を希求し 二度と惨禍を繰り返さぬことを誓い続けてきた  
然れども 戦後八十年の歳月と共に会員の高齢化が進み

組織の継続困難となり 関係者一同苦渋の決断により

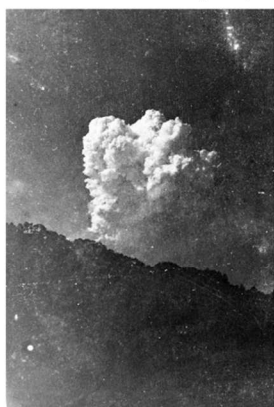
令和六年三月末をもって遺族会は解散するに至った

ここに 棟札に記された「天下泰平 國土安穩 英霊安鎮」の祈りが  
末永く後世に受け継がれんことを祈念し 建立七十年之を刻む

令和八年三月吉日

本郷地区遺族会

日清戦争 明治二七～二八年  
日露戦争 明治三七～三八年  
第一次世界大戦 大正三～七年  
満州事変 昭和六～八年  
日中戦争 昭和一二～二〇年  
太平洋戦争 昭和一六～二〇年



原爆投下直後のきのこ雲  
(撮影：織田吾郎)

【銘板の仕様】 サイズ:縦 55cm × 横 80cm  
(材質:ステンレス/エッジング仕上げ)

当協議会は、本郷地区遺族会の解散にあたり、「本郷招魂社」の今後の在り方に係る協議の場に参画してまいりました。このような経緯から、この度の「沿革銘板」の設置について、広く地域の皆様にお知らせ致します。